

第14回自然免疫シンポジウム

若返りと自然免疫

自然免疫は、体内の異常や老化細胞を感知し、除去や修復を担う重要な防御機構であり、若返りにも関わっています。本シンポジウムでは、自然免疫の若返りへの関与に焦点を当て、加齢や慢性炎症、生活習慣、さらには再生・修復機構との関連について、先駆的で興味深い研究を展開している先生方をお招きし、最新的话题をお届けします。

日時 2026年 **3月6日** (金) 13:00~16:45

場所 グランパークカンファレンス 401ホール
(東京都港区芝浦3-4-1 / JR田町駅から徒歩5分)

定員 120名

参加費 無 料

「若返りや抗老化と自然免疫」

本田 晃子 氏 (麻布大学 生命・環境科学部 教授)

「アサイゲルマニウムの自然免疫活性化作用—赤血球の若返り効果—」

武田 知也 氏 * (株)浅井ゲルマニウム研究所 研究部 生物室室長) * 発表者

麻生 久 氏 (東北大学 名誉教授)

「細胞レベルの老化とマクロファージとLPS」

河内 千恵 氏 (自然免疫制御技術研究組合 理事)

「健康寿命を延伸する最高の腸活」

辨野 義己 氏 (一般財団法人辨野腸内フローラ研究所 理事長)

申 込

メール(ciitra@shizenmeneki.org)
または右のQRコードからお申込下さい。

参加申込



主 催

自然免疫制御技術研究組合

